

ドライバーの強い味方：Rest Area

日本では、ゴールデンウィークやお盆、年末年始などのおでかけシーズン前になるとテレビや雑誌で、高速道路の休憩施設であるサービスエリアやパーキングエリアの特集を目にすることがあります。特に近年は施設が充実し、休憩のためでなく、サービスエリア訪問を目的にドライブする人も増えているとか。私もサービスエリアは大好きで、トイレ休憩のつもりで立ち寄ったつもりが、ご当地グルメやスイーツ、お土産などにすっかり魅了されてしまい、長居してしまうこともしばしば・・・。

さて、車社会のアメリカでも、もちろん休憩施設は必要不可欠。ミシガン州でもレストエリア（Rest Area）と呼ばれる休憩施設が、州内に 77 か所、また観光案内機能が充実したウェルカムセンター（Welcome Center）と呼ばれる施設も他州との州境を中心に 14 か所設置されています。

米大手自動車保険会社の調査結果によるとミシガン州民の年間走行距離平均は約 14,000 マイル（約 22,530 キロ）といわれており、これは、日本の自家用車所有者年間走行距離平均 4,920 キロ※に比べ 4 倍以上。車が主な交通手段であるミシガン州の人々にとって数時間以上の運転は日常茶飯事のため、レストエリアやウェルカムセンターは非常にありがたい存在です。

州内のレストエリアは、日本のパーキングエリアに近く、トイレ休憩が中心でレストランや喫茶店、ガソリンスタンドは併設されていません。ソフトドリンクやスナック（お菓子）は自動販売機で購入できますが、給油のためには一度高速道路を降りてガソリンスタンドを探し給油する必要があります。インターチェンジ出口付近には、出口近隣にあるレストランやガソリンスタンドの情報が丁寧に表示されているので、好みに合わせて好きなお店を選ぶことができます。州内の高速道路は無料のため何度でも乗り降り可能。たまたま給油のために高速道路を降りたら、素敵な町と遭遇！なんてこともあるかもしれませんね。

多くのレストエリアには小さな公園やドッグランエリアが設けられており、長時間運転で疲れた体を伸ばしたり、一緒に旅する愛犬を思い切り走らせることができるなど、リフレッシュするには十分な施設です。観光案内機能を有するウェルカムセンターにはミシガン中のパンフレットやガイドブック、地図などが勢揃い。ここに立ち寄ればミシガン州全土の観光情報を一度に入手することができます。日中であれば案



州内レストエリア・ウェルカムセンター位置図
(MEDC, MDOT 提供データ参考)

内カウンターでキャンプサイトやホテルの予約なども対応してくれます。レストエリアやウェルカムセンターは広大な高速道路網でドライバーにリフレッシュする時間を提供してくれる非常にありがたい存在です。

※ 一般社団法人 日本自動車工業会 2011 年調査結果に基づき算出



オケモスレストエリア 外観



シンプルで開放的な造り
(オケモスレストエリア)



クリアウェルカムセンター外観



ミシガン州内の観光情報がびっしり！
(クリアウェルカムセンター)



ドッグランとピクニックエリアの案内表示
(クリアウェルカムセンター)



気分転換に少しお散歩はいかがですか？
(クリアウェルカムセンター)